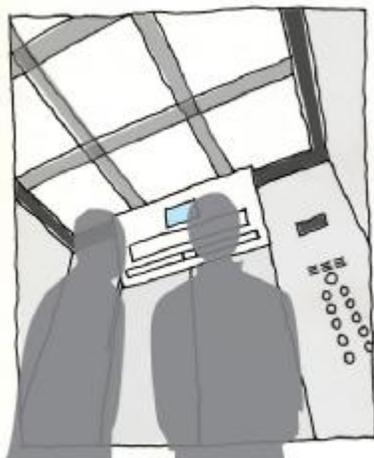


エレベーター内モニター活用のご提案



アイティ・ニュース

前提1

地域ITコミュニケーションの時代へ。



- ◆ 街頭における大型モニターをはじめ、電車内モニターやイベントなどにおけるモニター活用など、ITを活用した情報発信が急激に普及しています。
- ◆ これまでのTV中心のマスメディアから、限られた地域(場所)のメディアへ。よりピンポイントを狙った情報発信が、これからの注目ポイントになるでしょう。
- ◆ 大型商店街など地域開発が進むと、その地域がひとつの文化圏の形成へ。そのためにも、地域モニターは情報メディアとして、より重要になってきます。

前提2



www.itnews.co.jp

情報管理・発信の重要性の加速。



- ◆ 各地域におけるITモニターの存在は、限られたその地(限られたターゲット)への情報メディアです。
- ◆ これらの情報管理は、今後ますます重要に。大型ビル内の住民、地域住民への情報提供は、おのずとマスメディア的発想とは異なってきます。その地域(場所)に最適な情報をいかに提供していくかが重要に。そして、それをいかに効率よく管理、発信していくか、その重要性が格段に増加してくるでしょう。

前提3

エレベーター内の情報言語は、
ITコミュニケーション(ITC)のながら言語。



- ◆ 地域のITモニターやエレベーター内のモニターは、恣意的に読みとる情報ではなく、ながら情報として何かの折に自然に読みとるもの。この情報形態は、今後ますます重要になってきます。
- ◆ 大型ビルなどの情報言語のベースはITC。その特性はこれからの情報発信・管理に欠かせないものとなります。
- ◆ 2つのポイントがあげられます
 - ① ヴィジュアル+文字情報
 - ② 編集管理の迅速性と容易さ

ご提案

ビル、マンション内などのエレベーター内モニター
の活用についてご提案いたします



ご提案 1

エレベーター内モニターによる情報発信を。

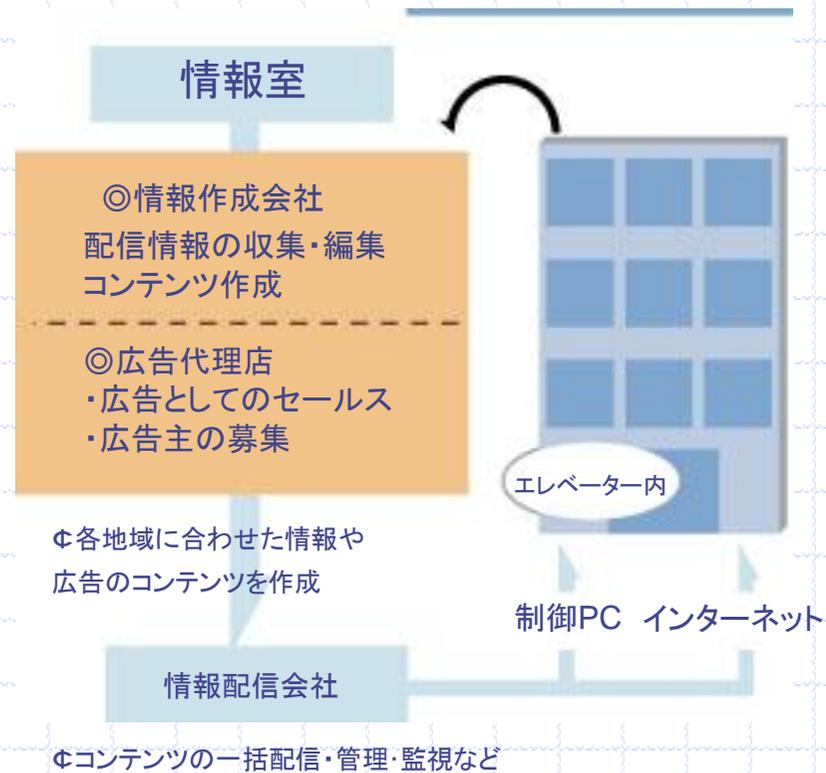
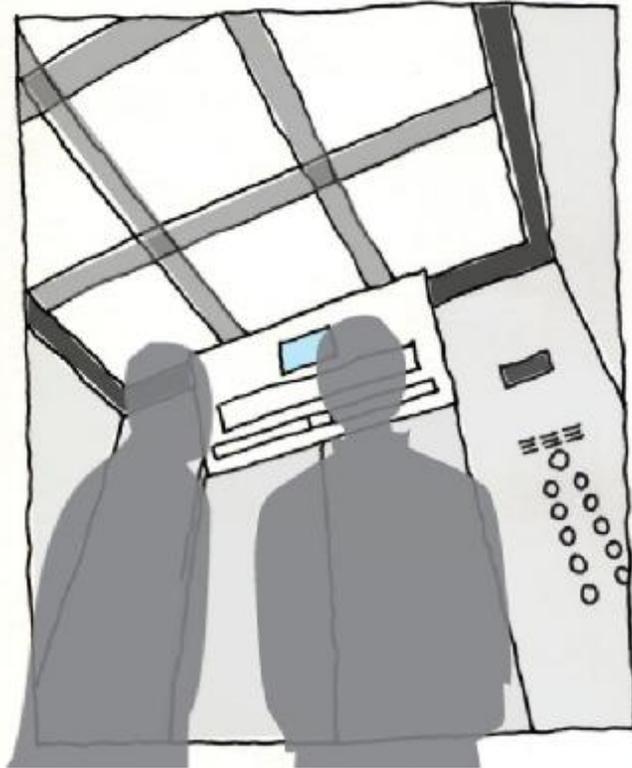
- ◆ このモニターを利用して、ビル住民やマンション住民など、ターゲットに役立つ情報提供を。
- ◆ ビルやマンション管理情報はもとより、ビジネス関連情報、生活関連情報、周辺地域情報などの提供を図り、住民に役立つ媒体に。
- ◆ 情報提供する事で、媒体としての価値が高まり、広告獲得の引力となります。

ご提案 2

エレベーター内モニターを広告媒体に。

- ◆ モニター設置箇所は、広告ターゲットとしてのセグメントが容易です。つまり、それだけピンポイントで広告訴求することができるわけです。
- ◆ そこで、モニター設置場所をいくつかの性格別に分類(例えば、ビジネス、生活、レジャー地区など)し、それらの住人に強かにアピールできる効果的な媒体としてセールス。
- ◆ ここの設置場所のみのセールスも可能。そのビルやマンション周辺の広告主(例えば、スーパーマーケット、飲食店など)の企画での出稿もできます。よりターゲットにマッチした広告表現で、ピンポイント攻撃できる媒体になります。

配信システム図



▼ アイティ・ニュース社の配信サービス「デジタルサイネージASP」を利用するとゼロベースからの設備投資を回避でき、経費節減および即時運用を可能にします。

▼ エレベーター管理会社は、機器管理や監視に専念できます。

▼ オーナーは発信するコンテンツの持ち込みだけで各モニターへの配信ができます。

配信コンテンツ案

- ◆ [ビル情報]・ご利用案内・清掃、施設点検などの案内・駐車場情報・緊急時(台風など)の注意、案内など
- ◆ [ビジネス関連情報]・経済関連ニュース・株価・為替レート・新製品情報など
- ◆ [ビル内情報] 医院、銀行などのご利用案内・レストランの案内など
- ◆ [不動産関連産情報]・マンション物件情報・アミューズメント施設情報・ホテル情報など
- ◆ [付加価値情報]・道路情報・鉄道情報・お天気情報など
- ◆ [文化・娯楽情報]・BOOK情報(売り上げベスト10など)・音楽新譜・映画情報・リゾート情報(地域、チケット、イベント(お祭りなど)、プライス)・今週の川柳・美術ひとくち解説など
- ◆ [周辺エリア情報]・ギャラリーガイド・映画館ガイド・レストランガイド(ランチメニュー等も)・デパート催事ガイド・ホテルガイド(予約情報、プライス、イベントなど)・劇場情報など



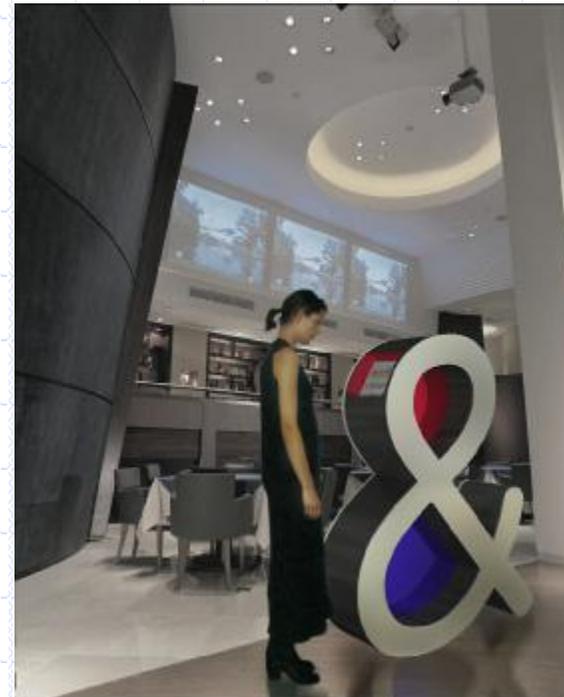
ご参考1

施設内デジタルサイネージとの連動は効果的

- ◆ デジタルサイネージとは、液晶やプラズマディスプレイにADSL回線を利用して配信する仕組みです。
- ◆ このデジタルサイネージを大型ビルなどのロビーやコンコースに設置し、エレベーター内モニターと連動を図ると、より効果的です。もちろん大型の広告媒体としての活用も可能です。
- ◆ より高度により複雑化する施設の中で、
いろんところで(ユビキタス)

分りやすい情報案内を提供する

システムそれが、**IntelligentPoster**です。



ご参考2

かつてないピンポイント攻撃メディアに。



- ◆ ご提案の情報配信システムを構築すると、エレベーター内モニターは、かつてない価値あるメディアになります。
- ◆ 閉鎖空間であるエレベーター内のモニターへの注目度は高く、情報伝達媒体、広告媒体としての活用には最適です。
- ◆ しかも、地域に密着した新鮮な情報がいつでも配信されます。
- ◆ つまり、しぼりこまれたターゲット(ビジネスマン、主婦など)に、効果的な時間を選んで訴求できるわけです。